

企画総務委員会 送付4-10

街路樹の更新を含む神田警察通り整備工事の早期実施について（陳情）

受付年月日 令和4年7月4日

陳情者	提出者	1名
	署名者	132名
	計	133名

千代田区議会議長 桜井ただし 様

他132名

街路樹の更新を含む神田警察通り整備工事の早期実施について（陳情）

神田警察通り道路整備は、Ⅱ期区間における街路樹の伐採・更新を反対される方の抗議活動により、工事が妨げられ進んでおりません。

一部報道は、「強行する区と反対する区民」という構図で報じています。しかし、実態は沿道町会・商店街を中心として、多くの区民、地権者、事業者等がこの計画の推進を望んでいます。

神田警察通りは、東西約1.4km、神田を東西に貫くまちづくりの軸であり、沿道町会、商店街の代表等で構成される「沿道整備推進協議会」で、10年以上にわたり、様々な意見を交換し、整備の方向性をとりまとめてきました。沿道には、駅、警察・税務署などの公共施設・官公庁があるほか、今後、福祉施設が計画されており、バリアフリーによる安全・安心の確保を基本に、地域の賑わいと交流、シンボルロードとしての街路景観など、街路樹に限らず多様な観点から整備の方向性が検討されてきたものです。

私たちも、樹木が大切だと思ふ気持ちを否定するものではありません。しかしながら、地域を想い、そしてまちの将来を想いながら、様々な意見がある中で、街路樹の更新を含む今般の道路整備の方向性がとりまとめられたものであると考えています。

報道から与えられる印象とは異なり、非常に狭い歩道、街路樹の大木化、大量の落葉、統一性のない街路樹など道路が抱える課題はもとより、沿道の賑わいの低下など、将来にわたるまちづくりの課題を痛切に感じる沿道住民も多くいるのです。そして、地域住民、地権者、事業者の多くが計画に沿った整備を望んでいます。

また、Ⅱ期工事の中断の影響により、現状に大きな課題がある美土代町から神田駅の区間の工事がさらに遅れることがあってはならないと考えます。

こうした実態を踏まえ、区議会におかれましては、区が、反対者の方の妨害に粘り強く対応し、早急に工事を行うと共に、神田警察通りの他の区間の道路整備も併せてすすめるよう、お取り計らいいただきますようお願いいたします。

